

七月号から始まりました市立病院Q&Aも今月から診療科に入ります。今回は外来診療(内科)について紹介しますので参考にしてください。



Q1 受付を済ませ診療を受けるまでにはどうするの？

A 受付を済ませた方は、内科診察室前で担当医がお名前を呼ぶまでお待ちください。

Q2 内科は、どんな先生が担当し、どのような病気をみてくれるの？

A 担当医は、保坂稔先生(消化器内科担当)小口朝彦先生(循環器内科担当)鈴木正史先生(呼吸器内科担当)市川万邦先生(消化器内科担当)の四名の他、週に一度三井梓先生(水曜日予約)と尾張結美先生(木曜日)が担当し、合計六名で診察を行っています。(医師の担当曜日は別表)

Q3 内科で診察する主な病気は、感

冒(かぜ)、高血圧、胃腸障害、心臓病等の臓器障害、糖尿、ぜんそく等です。このような症状を持つ方で、十五歳以上が診察の対象となります。(十五歳未満は小児科)なお、診察の結果、手術を必要とする場合は、外科等の診察となります。

Q4 診察の順番は守られていますか？

A 内科の診察室は、1、2、3、4に分かれ、1と2が初診の患者、3と4が予約患者の診察室となっています。従って、初診の方が先に来院している場合でも、予約患者の方が先に診察する場合もあります。また、初診の方は1と2に均等に振り分けますが、再診の患者さんについては、前回診察をした先生が診ることになりますので、多少順番が変わる場合もあります。

Q5 月曜日から金曜日までの受付時間は、午前十一時(土曜日は十時三十分)までですが、急患がそれ以外の時間に受診したい時は？

A 必ず電話(45-11811)を入れ、診察してもらえるか確認してください。夜間(十八時~翌朝八時三十分)および休日は、当番医になっておられるときのみ診察となりますが、当番医以外の場合でもその時の当番医からの紹介で診察を受け入れていきます。

Q6 看護婦さんから患者にアドバイスがありますか？

A 受診については、次の日まで我慢しようなどと考えず、できるだけ早めに来院するよう心がけてください。また、診察の前には、できるだけ診察を受けやすい服装(上着などを脱ぐ)になってお待ちください。

から開催しています。この教室は、ご家族の方あるいは一般の方でも参加できます。

となり。清算時には、必ず保険証を持参してください。

(別表) 診察医師の担当表

	月	火	水	木	金	土
診察1	鈴木	小口	保坂	保坂	鈴木	保坂小口
診察2	市川	鈴木	小口	尾張	保坂	鈴木市川
診察3	保坂		下田	鈴木	小口	交代制
診察4			三井	市川		

9月9日は
救急の日

九月七日(日)から九月十三日(土)までは「救急医療週間」です。この機会に救急車を呼ぶときの注意事項や、応急手当の方法について家庭や職場で話し合いました。救急通報要領

- 一 通報は、慌てず、早く、正確に
 - 二 所番地と誰でも分かるような目標があれば、それを付け加える。
 - 三 どうしてけがをしたのか、またはどんな状態で発病したのかを話す。
 - 四 今、どんな状態であるか、見たままの状態を簡単に話す。
 - 五 傷病者が複数いるときは、その人数を話す。
- 平成八年中の救急件数
- 急病 四七三件
交通事故 一六〇件
一般負傷 一一四件
その他 一四六件
合計 八九三件
- 消防本部では、応急手当の方法を一人でも多くの市民の皆様に取り得してもらうために講習会を実施しています。自治会、職場等のグループでお申し込みください。
- 連絡先 消防本部消防課 警防係
☎ (43) 2341